

## 【資料 1】

令和 7 年（2025 年）7 月 25 日

宝塚市長 森 臨太郎 様

宝塚市総合福祉センター指定管理者選定委員会

委員長 澤田 有希子

宝塚市総合福祉センターの指定管理者の候補者の選定について（答申）

令和 7 年（2025 年）5 月 23 日付宝塚市諮問第 7 号で諮問のありました標記のことについて、指定管理者の候補者を選定しましたので、下記のとおり答申します。

### 記

#### 1 選定内容

##### （1）選定の目的

宝塚市総合福祉センターを管理する指定管理者の指定期間が令和 8 年 3 月 31 日をもって満了するため、令和 8 年 4 月 1 日から令和 13 年 3 月 31 日までの 5 年間に於ける当該施設の指定管理者として最適な候補者を応募者のうちから選定します。

##### （2）選定する施設

宝塚市総合福祉センター

##### （3）応募対象者の選定方法

宝塚市総合福祉センターは、宝塚市総合福祉センター条例第 18 条第 1 項で、公募によることなく、施設の管理を行わせるに最適な法人その他の団体を候補者として選定し、指定管理者に指定するとされていることから、第 1 回指定管理者選定委員会において応募者を指名し、申請を募ることとしました。

応募者については、以下の理由から社会福祉法人宝塚市社会福祉協議会を指名し

ました。

ア 総合福祉センターが、高齢者、障碍（児）者、母子家庭等、児童の福祉の増進や福祉団体の活動場所の提供、ボランティア活動団体への便宜供与等を行う施設であることから、営利目的の法人または団体が運営することとなると、利用者、活動者の利用に意図しない制限がかかるおそれがあるため、非営利目的の法人または団体が望ましいこと

イ 総合福祉センターが、各種福祉団体及びボランティア等の福祉ネットワークを形成することで地域福祉を推進する施設であることから、社会福祉法第109条により地域福祉推進を目的とする団体として規定されている社会福祉協議会が望ましいこと

ウ 福祉ネットワークを形成する主体としては、いわゆる目的型組織と言われるNPO、特定の課題に取り組むグループ、専門職団体等があるほか、地縁型組織と言われる自治会、コミュニティ、マンション管理組合等など幅広く存在し、特に地縁型組織との信頼関係を形成する上で、その地域で活動し続けてきた法人または団体が望ましいこと

#### （４） 応募の状況

以下の団体から申請がありました。

住 所 宝塚市安倉西2丁目1番1号  
名 称 社会福祉法人宝塚市社会福祉協議会  
理事長 福本 芳博

## 2 審議内容

### （１） 選定委員会委員

|     |                         |
|-----|-------------------------|
| 委員長 | 澤田 有希子(大学教授)            |
| 委 員 | 小塩 英樹 (税理士)             |
| 委 員 | 井上 聖 (宝塚市障害者（児）団体連絡協議会) |
| 委 員 | 村山 眞子 (宝塚市老人クラブ連合会)     |
| 委 員 | 藤本 眞砂子(市民公募委員)          |

## (2) 選定経緯

ア 第1回選定委員会 令和7年5月23日

(募集要項・業務の概要、選定基準、応募者の指名の決定)

イ 指定管理者申請期間 令和7年5月30日～令和7年6月30日

ウ 第2回選定委員会 令和7年7月17日

(書類審査及びプレゼンテーション審査の実施、候補者決定)

## (3) 評価方法

評価項目(14項目)と配点(100点満点)を設定し、応募者から提出された申請書及びプレゼンテーションの内容を審査し、各項目を5段階で評価することとしました。

選定に際しては、委員5名の評価点を合計して500点満点とし、300点(60.0%)を必要最低点と定めて審議することとしましたが、委員のうち1名が欠席だったため、委員4名の評価点を合計して400点満点とし、240点(60.0%)を必要最低点と定めて審議することとしました。

## 3 選定結果

### (1) 選定結果

各委員の評価点の採点結果は、400点満点中295点(73.8%)となりました。

この結果を以て委員会で審議を行った結果、申請者を指定管理者の候補者として選定することが最適であると出席委員全員一致で決定しました。

### (2) 選定理由

別紙のとおり、必要最低点である240点(60.0%)を上回っており、指定管理者の候補者として選定することが最適であると判断しました。